

## 令和4年度上井保育園事業計画書

1. 施設理念  
子どもの最善の利益を守り、養護と教育が一体となった保育を進めます。
2. 施設方針・テーマ
  - ・ 保育所、家庭、地域と堅密な連携の下に子どもの全面的な成長発達を援助します。
  - ・ 安全管理、衛生管理の徹底に努めます。
  - ・ 風通しの良い職場環境に努めます。
3. 実施事業及び定員
  - (1) 保育所 定員75名

0歳児（5名）	1歳児（15名）	2歳児（12名）
3歳児（12名）	4歳児（17名）	5歳児（14名）
  - (2) 保育所事業
    - 延長保育事業
    - 乳児保育事業
    - 障がい児保育事業
4. 重点目標  
抱負・目標
  - ・ 保育の充実と子どもの発達保障
  - ・ 衛生管理と安全管理に努める（感染対策・災害への備え）
  - ・ やりがいを感じる職場づくり

平成30年4月より指定管理者となり、今年度で指定管理期間の満了を迎えることとなる。今後に向け倉吉市と協議を行うと同時に法人としての方針を明確にする時期となる。倉吉市立保育園としての運営に、敬仁会による運営手法を取り入れることで質の高い保育サービスを提供し選ばれる保育園を目指していく。

コロナ禍を機に、危機管理のあり方を再確認し子どもたちの生活と育ちを守っていく。また、職員が仕事にやりがいを感じ、だれもがアイデアを提案し、自発的に動ける組織づくりに努める。

- (1) 人財育成と職場定着
  - ①職員のスキルアップを図る。  
(園内研修の充実、オンライン研修「ホイクテラスアカデミー」を活用し専門的知識を高める。)
  - ②保育の質の向上を図る。  
(外部講師を招き公開保育の実施、保育指導案等記録の充実)
  - ③働きがいのある職場づくりに努める。  
(職員満足度アンケートを年2回実施、語り合いの場をもつ)
- (2) 利用者へのサービス提供（顧客満足・質の向上）
  - ①生活健康チェック表を活用し基本的生活習慣の自立に繋げる。
  - ②ストラテジシートの活用と事例検討会の充実を図る。
  - ③食を営む力の育成に向け、食育活動を実践する。(農園活動とクッキング)
- (3) リスク対策（感染・安全・災害等）
  - ①各委員会（事故防止、環境、感染・食育・安全衛生委員会）の充実を図り、安全管理と衛生管理(新型コロナウイルス感染予防を含む)に努める。
  - ②防災対策の強化を図る。(臨時休園等を定め、保護者の同意と訓練の実施、非常食試食、避難用ベビーカーとランタンの購入)
  - ③ヒヤリハットの活用（年間200枚）、KYT（年4回）と安全管理研修を行い、事故防止に対する職員の意識を高める。
- (4) 施設・設備整備
  - ①大型遊具・樹木の剪定（年1回業者点検）、業者による芝生管理、日常の安全管理（遊具・玩具の点検と消毒）を実施する。
  - ②快適な環境づくりと衛生管理に努める。(砂場テーブルとカバン掛け買替、扇風機取替工事、外壁工事、カーテンの設置、業者による環境整備とエアコンクリーニングの実施)
  - ③施設の老朽化に伴い、修理箇所の早期発見と設備等の故障に対し早期に対応する。
- (5) 地域連携・社会貢献
  - ①近隣施設等の交流と地域との連携に努める。(シルバー倉吉、上井公民館、小学校等)
  - ②地域子育て支援の一役を担う。(オープンデー、保育体験と園内開放)
  - ③専門機関と連携を図り、子育て支援を行う。
- (6) 経営管理
  - ①入所数を確保し安定稼働に努める。
  - ②予算に基づいた執行と加算要件を確認し健全な経営に取り組む。
  - ③保育料の無償化に伴い、副食費の適正な管理を行う。(ひと月4,500円)